



市之倉だより

多治見市立 市之倉小学校 令和7年3月号

507-0814 多治見市市之倉町 10-381

TEL 0572-22-3702 ホームページ <http://school.city.tajimi.lg.jp/ichinokura/>

例年になく最強寒波で大雪があり、また子供たちのいつもと違う表情が見られました。乾燥した毎日が続きさまざまな感染症も心配されます。引き続き体調管理には十分お気を付けください。

学校では子どもたちの元気さと真剣な姿であふれています。そんな子供たちの様子をできる限りHPにアップしています。お時間があるときにご覧いただき、話題の一つとなっただけだと思います。

学校全体で6年生を

校長

3月は、卒業関連行事がいくつか控えています。その中の一つ「6年生を送る会」が今月末にあります。特に1年生は、入学時から6年生に、朝の用意を手伝ってもらったり、一緒に遊んでもらったりなど、たくさんの世話をしてもらってきました。その感謝の気持ちが表せるよう、毎日のように練習を重ねています。どの子も真剣に、6年生の喜ぶ様子や表情を思い浮かべながら練習に励んでいることが伝わってきます。もちろん他のどの学年も、憧れの6年生の心に自分たちの気持ちが届くように、一生懸命に準備を進めています。当日のあたたかく和やかな、そして笑顔があふれる交流を楽しみにしています。

そして6年生は、もうすぐ本校を卒業します。卒業式当日に、一人一人に渡す卒業証書には「小学校の全課程を修了したことを証する」と書かれています。この全課程という部分に着目すると、「各教科等の内容を学んだ」ということが言えますが、それだけではありません。小学校の6年間では、子供たちは本当に多種多様、様々な経験を積んできています。その経験を通して徐々に自己を確立しているのでしょうか。教科等以外にも、挨拶や返事、礼儀の大切さ、相手の立場に立って思いやること、周りとのバランス力、友達との絆、行動力、判断力など、小学校時代に獲得していることや学んでいることがいくつもあるはずです。

卒業式は1時間ほどで終わりますが、その短時間の中に、6年生の子たちの最後の姿に、「小学校の全過程」が詰まっているように思います。当日は6年間の学びの集大成を表現することができるよう、また、「市之倉小学校で学べてよかった」「市之倉で育てよかった」と、誇りをもって卒業できるよう、残りの1か月を丁寧に接していきたいと思います。

地域の皆様も、登下校時に見守っていただけた6年生児童は中学校への通学路となりますので、その姿はあとわずかになる場所もあると思います。引き続き温かい声掛けをお願いいたします。



大雪の日に

令和6年度 児童・保護者アンケートから

〈令和6年度12月 児童アンケート〉

152/165名

A:はい B:どちらかといえばはい C:どちらかといえばいい D:いいえ		A	B	C	D	A+B	前回比
①	自分の考えをもち、意見を発表している	52	69	20	8	81.2%	-2.6%
②	話し合い活動に進んで参加している	82	53	13	2	90.0%	1.7%
③	自分の思いや考えを仲間や先生に伝えている	64	61	18	7	83.3%	1.8%
④	学級で決めたことを仲間と一緒に取り組んでいる	93	44	10	3	91.3%	-5.4%
⑤	学級が楽しくなるように働きかけをしている	61	61	21	7	81.3%	-5.5%
⑥	学級の仲間のよさをわかろうとしている	93	42	8	5	91.2%	
⑦	自分は仲間の役に立っている	49	70	22	9	79.3%	-6.4%
⑧	学級は楽しい	94	34	13	7	86.5%	-1.7%
⑨	学校は楽しい	88	43	8	11	82.2%	-0.2%
⑩	安全に気を付けて生活して、いのちを大切にしている	120	23	3	2	96.6%	
⑪	進んで家庭学習に取り組んでいる	70	62	14	4	88.0%	
⑫	家族の一員として、家庭でお手伝いをしている	72	57	15	4	87.2%	
⑬	規則的な生活リズムで生活している	77	48	18	6	83.9%	
⑭	学校であったことを家の人に話している	79	41	20	10	80.0%	
⑮	家族や地域の人にあいさつをしている	89	48	7	6	91.3%	
⑯	失敗を恐れずどんなことにも挑戦している	68	56	19	6	83.2%	-3.1%
⑰	友達が自分のよさを分かってくれていると感じている	58	70	14	8	85.3%	3.8%
⑱	学校生活で違う立場や考えを理解し、相手のよさを認めていっしょに活動している	80	59	8	2	93.3%	1.7%
⑲	自分にはよいところがあると感じている	64	58	17	11	81.3%	4.8%
⑳	よりよい生活に向けて、自分で考え行動している	83	52	8	4	91.8%	

〈児童アンケートより〉

- ④から、90%以上の児童が、様々な活動に積極的に仲間と一緒に取り組んでいると考えられる。仲間と一緒に頑張っていないと感じる児童の割合が増えた。
- ⑯から、挑戦できなかったと感じる子どもが20%ほどいるが、失敗を恐れず取り組める児童の割合が多い。
- ⑱⑲から、相手のよさや自分のよさを感じている子が昨年度より増えた。

〈保護者アンケートより〉

- ②から、保護者の皆さんに学校の様子を感じていただくことができた。
- ⑱⑲から、ほとんどの子どもたちは、保護者の皆さんのご支援により安心して、学校生活がおかれている。
- ⑨から、子どもたちは、家庭学習に対する取り組み方が様々であると考えられる。
- ⑭から、数値の低さから、「挑戦」のとらえ方が保護者の皆さんによって様々なことが考えられる。
- 全体的に「はい」と答える保護者さんが少なく、中でも⑨⑭が少ないため、高める取組を考えていく。

令和6年度「学校保護者アンケート」にご協力をいただきありがとうございました。今年度も、紙の削減、集計作業の効率化等から、児童・保護者共 web 回答とさせていただきます。保護者さんの回答率が60%となってしまうととても残念でした。来年度アンケートへのご協力よろしくお願ひします。

今年度も、意図的な「学級経営」の中で、体験的な活動等を進めてきました。そのため、話し合いや相手を認める気持ちにおける児童アンケート結果は全体的に高いポイントです。ただ、「自信をもって“はい”」と言えるまでには十分達していないことや、役に立つことや楽しくなるように働きかけることがまだ低いことが考えられるため、さらなる改善を進めていきたいと思ひます。

楽しい学校を目指すことと子どもたちにつけたい力を明確にしながら、学校と家庭、両方で取り組んでいくことで、より成果が得られると感じます。さらにPTAと連携するなどして、共通理解・共通行動ができるように工夫していきたいと思ひます。

〈令和6年度 保護者アンケート〉 令和6年12月実施 99/165名 回答率 60.0%

	A:よくあてはまる	B:あてはまる	C:あまりあてはまらない	D:あてはまらない	A+B	前回比	
①	学校は、めざす学校像「みんなでつくる楽しい学校」に向け、一人一人の個性を大切に、仲間と共に高めあう学校づくりをしている。	31	63	1	0	98.9	2.0
②	学校は、学校報やホームページなどで、活動の意図や子どもたちの様子をわかりやすく伝えている。	47	51	1	0	99.0	11.5
③	学校は、保護者が連絡や相談したいことについて、丁寧に対応している。	41	55	4	0	96.0	1.6
④	学校は、それぞれの学級で設定した目標の達成に向けて学級づくりをしている。	21	67	3	0	96.7	-0.9
⑤	学校は、子ども一人一人の理解に努め、よさを伸ばすことを大切にしている。	27	62	5	0	94.7	-0.6
⑥	学校は、いじめなどの問題行動に対して、未然防止や早期発見・早期対応に努めている。	19	57	4	0	95.0	-5.0
⑦	学校は、お子さんに基礎的な学力が身に付くよう指導している。	24	64	3	0	96.7	2.3
⑧	お子さんは、安全に気を付けて生活し、いのちを大切にしている。	40	60	2	0	98.0	-0.4
⑨	お子さんは、進んで家庭学習に取り組んでいる。	19	50	24	6	69.7	-4.5
⑩	お子さんは、家族の一員として、家庭でお手伝いをしている。	18	63	20	1	79.4	-2.0
⑪	お子さんは、早寝・早起き・朝ごはんをしっかりと食べるなど、規則的な生活リズムで生活している。	43	44	14	1	85.3	-6.2
⑫	お子さんは、学校であったことや困りごとなど、保護者に話をしている。	32	54	14	1	85.1	-4.7
⑬	お子さんは、家族や地域の人に、あいさつをしている。	24	61	10	2	87.6	-1.5
⑭	お子さんは、失敗を恐れずどんなことにも挑戦している。	16	48	29	2	67.4	-1.6
⑮	お子さんは、友達が自分のよさを分かってくれと感じている。	15	61	10	0	88.4	-5.4
⑯	お子さんは、ちがう立場や考えを理解し、相手のよさを認めて共に活動している。	20	61	7	1	91.0	3.5
⑰	お子さんは、自分にはよいところがあると感じている。	20	69	6	1	92.7	-0.3
⑱	お子さんは、自ら考え、行動している。	17	68	10	1	88.5	3.4
⑲	保護者は、お子さんが安心して学習や生活ができるよう、見届けや声かけをしている。	23	76	2	0	98.0	1.1
⑳	保護者は、お子さんのよさを認めたり励ましたりしている。	24	74	2	1	97.0	-1.4

〈令和6年度 保護者アンケート「子どもたちの“笑顔”につながるご意見」や改善案〉

- ・上の学年の子にもよくしてもらえて有り難いです。ホームページも遠くの祖父母が喜んで見えています。今年はフリー参観?でしたが、なかなか見に行けず残念でした。→**今後も実施していく予定です。**
- ・とにかく元気な声の「ってきます」、「ただいま」が聞きたいので、学校で先生方が子供に寄り添ってくれているように家でもしっかり寄り添っています!
- ・毎日の給食が楽しみのひとつになっています。嫌いな野菜も小さく切られていて、献立が全部おいしいとのことでした。
- ・いつもありがとうございます!子ども達の思いを最初から否定せず、まずは聞き受け止めてほしいです。良いことであれば沢山ほめて認めてもらい、いけないことは、どうしていけないか子ども達が理解し納得できるよう明確に伝えて貰えるとありがたいです。→**様々な事柄に対して丁寧な説明を心掛け、信頼関係を構築しながら支援指導していきます。**
- ・休んだ時、翌日の時間割や宿題の連絡を早めに欲しいです。いつも18時過ぎに電話をしていますが、出れない時があります。後からかけ直してもその時間では学校側は留守電です。結局分からないまま、同じクラスの子に聞いたりするので、iPadで連絡してくださると助かります。→**できるだけ早くiPadで送るようにします。**
- ・毎日のスマイルタイムの記入は、文章を書く練習にもなり、我が子の考えていることの気づきにもなっています。
- ・前の保健日よりはとて心理学的なことも書いてあり参考になっていた。
- ・友達の良い所を書いたハートの紙が、子供の自己肯定力をお互いに高め合えて、とても良いと思いました。
- ・「いいこと見つけ」を、継続してやっていって頂きたいです。上級生たちから教えてもらってきた側から、下級生を助けてあげられる側へと成長できるような、時間や機会が沢山あるといいなと思います。
- ・参観してもよい機会を設けて下さり、いつもの参観日とはまた違った普段の様子が見られて良かったです。
- ・うちの子は算数が苦手なのですが、授業中にサポートして下さる先生の配置や学級内でも授業の理解度に合わせて受講できるようなスタイル…などの対応をして頂けると、まだ気持ちを軽くして安心して受講できるのではないかと思います。先生の人数も限られているため難しいとは思いますが、何か良い方法があると良いです。→**要望を出しながら、少しでも「できた。わかった。」の授業改善を目指します。**
- ・個々に違うので難しいかとは思いますが、苦手なところをまとめたプリントがあると助かります。→**プリント等は難しいところがありますが、個に応じたAIドリル等の活用を進めていきます。**